研究活動質

「研究活動一覧」は、当研究所員の研究活動と研究内容や関心分野を、読者の皆様に提供することを目的としています。研究内容の詳細につきましては、直接担当研究員までお問い合わせください。

① 研究論文および雑誌記事等

著者名(共著者を含む)	表題	発表誌等 (単行本の場合は発行所名も記入)	巻·号	発表年月
浅井真康	EUにおける農業環境政策	農業	30年10月号 No. 1643	2018年10月
佐藤真弓	書評 大江靖雄編著『都市農村交流の経済分析』	村落社会研究ジャーナル	第25巻 第1号	2018年10月
吉田行郷	農福連携の取組みの成功事例からの横展開の可能性(その2)	アグリビジネス経営塾(日本農業法人協会)	No.795	2018年10月
農業・農村構造プロ ジェクト センサス 分析チーム	センサス分析シリーズNo.3 農地に関する分析から	農林水産政策研究所レビュー	No.86	2018年11月
高橋克也	新たな食料品アクセスマップからみた食料品アクセス困難人口の動向-平成27年国勢調査に基づく推計結果-	農林水産政策研究所レビュー	No.86	2018年11月
明石光一郎	台湾の食生活の高度化	農林水産政策研究所レビュー	No.86	2018年11月
林岳	生態系サービスの評価の国際的動向	農林水産政策研究所レビュー	No.86	2018年11月
鈴木均	ブックレビュー 『アメリカ経済 成長の終焉(上・下)』/ロバート・ J・ゴードン著,高遠裕子・山岡由美訳	農林水産政策研究所レビュー	No.86	2018年11月
Kentaro Kawasaki	Temperate Agricultural Production Regions: Japan	Encyclopedia of Food Security and Sustainability, Elsevier		2018年12月
高橋克也	食料品アクセス問題の現状と今後-「平成27年 国勢調査」に基づく新たな食料品アクセスマップ の推計から一	フードシステム研究	77号	2018年12月
Miwa Yamaguchi, Katsuya Takahashi, Ryosuke Kikushima, Megumi Ohashi, Maria Ikegawa, Tetsuro Yakushiji and Yosuke Yamada	The Association between Self-Reported Difficulty of Food Access and Nutrient Intake among Middle-Aged and Older Residents in a Rural Area of Japan	Journal of Nutritional Science and Vitaminology	Vol.64	2018年12月
吉田行郷	農福連携の取組みの成功事例からの横展開の可能性(その3)	アグリビジネス経営塾(日本農業法人協会)	No.801	2018年12月

著者名(共著者を含む)	表題	発表誌等 (単行本の場合は発行所名も記入)	巻·号	発表年月
Masayasu Asai, Takashi Hayashi and Mitasu Yamamoto	Mental Model Analysis of Biogas Energy Perceptions and Policy Reveals Potential Constraints in a Japanese Farm Community	Sustainability	11(1)	2019年1月
Kentaro Kawasaki	Two Harvests Are Better Than One: Double Cropping as a Strategy for Climate Change Adaptation	American Journal of Agricultural Economics	101(1)	2019年1月
吉井邦恒	収入保険の加入推進について-アメリカの経営 単位収入保険の事例を中心に一	月刊NOSAI	第71巻 第1号	2019年1月

② 口頭発表および講演

川崎賢太郎	農業·資源経済学特別講義IV "Quantitative Analysis in Agricultural and Resource Economics"	東京大学大学院農学生命科学研究科	2018年10月~11月 (全13コマ)
Masayasu Asai	Biomass Industrial Cities in Japan	OECD Joint Working Party on Agriculture and the Environment	2018年10月23日
高橋克也	我が国の食料品アクセスの現在と将来 -2015年国勢調査を反映した推計-	日本公衆衛生学会シンポジウム	2018年10月25日
	Evaluating the environmental impact of agricultural policies in Japan: Combination of farm level decision making model and stylized site-specific biophysical model	NARO-MARCO International Symposium on Nitrogen Cycling and Its Environmental Impacts in East Asia(農研機構-MARCO国際シンポジウム「東アジアにおける窒素循環とその環境影響」)	2018年11月21日
吉田行郷	農福連携を軸にした共生社会の実現 〜全国の取組事例からその可能性を探る〜	平成30年度名張市障害者アグリ就労推進研 修会	2018年11月22日
吉田行郷	農業分野での障害者就労の意義と可能性 〜全国各地での取組みから考える〜	新潟食料農業大学「農業・農村の暮らし」 講座	2018年11月24日
吉田行郷	農福連携の現状と課題、そして未来	山形県農福連携セミナー	2018年11月28日
桑原田智之	「EU離脱による英国の農業分野における影響等について」	青山学院大学国際政治経済学研究科(※学内限定講演)	2018年12月3日

講演者	講演演題	講演会名(主催者)	講演開催年月日
吉田行郷	農福連携 「はじめの一歩」を踏み出そう	農福連携推進シンポジウムin新潟(北陸農 政局新潟支局主催)	2018年12月5日
八木浩平・久保田純・ 大橋めぐみ・高橋祐一郎・菊島良介・吉田行郷	日本における地域ブランド保護政策への期待と評価	日本フードシステム学会2018年度秋季研究会	2018年12月8日
吉田行郷	企業参入への政策対応とアンケート結果からみた今後の課題	第2回企業の農業参入研究会(東京農業大学)	2018年12月13日
伊藤紀子	東南アジアにおける商業的農業開発と農村 の慣行・社会関係の変容:ケニアの国家灌 漑事業区との比較	アジア・アフリカ研究会	2018年12月15日
出田安利	食料・農業の法律	日本農業経営大学校平成30年度講義(一般社団法人アグリフューチャージャパン)	2018年12月19日 2019年1月9日
吉田行郷	農福連携で何が変わるか?〜農福連携による地域農業・地域社会への貢献〜	農福連携推進ブロックシンポジウムin九州	2019年1月17日
吉田行郷	農福連携で何が変わるか?〜農福連携による地域農業・地域社会への貢献〜	農福連携推進東北ブロックシンポジウム	2019年1月24日
吉田行郷	企業による農業分野での障害者の働く場作りの意義と課題(農福連携に取り組む企業に関する研究成果報告)	農林水産政策研究所農福連携シンポジウム	2019年1月29日

農林水産政策研究に関連する学会等の紹介

(2019年4月~5月開催)

当研究所に関連する学会の開催案内をお知らせします。

なお、開催日時・内容等については変更等も考えられますので、事前に学会HP等で再確認をお願いします。

開催大会名・テーマ等	学会名	開催日時	開催場所
農村計画学会2019年度春期大会 春期シンポジウムテーマ:環境政策の国際潮流 と現場の農村計画	農村計画学会	2019年4月13日 (土)	東京大学農学部弥生講堂